W013 Race Watch
取扱説明書

１．はじめに

このたびはレースウォッチをお買い上げ頂きましてありがとうございます。

この時計には、現在時刻、日常アラーム、レーススタート時のレガッタタイマーも搭載しております。
レガッタ時に使用できる様に、入念にデザインされ作られたものです。
この時計の仕様を活かして頂くために、はじめにお使いになられる前に注意事項をお読み下さるようにお願いいたします。

―レースウォッチを過度の時間、過酷な状態にさらすのはおやめ下さい。
―レースウォッチを荒々しく扱ったり、衝撃を与えることは避けてください。
―専門店での専門スタッフによる修理のとき以外は時計のふたを開けないでください。
―長くお使い頂くためにも、時々眼鏡拭きなどの柔らかい布でふいて下さい。
―長期間ご使用にならない時には、湿気のない場所で保管して下さい。

２．各種ボタン操作と機能

モードボタン　[M]
―各種機能設定：次の設定画面になるようにボタンを押してください。
―設定項目：設定したい項目になるまで、ボタンを押して選んで下さい。

ST./LAP/SYNC.ボタン [S/L/S]
―日常のアラームモード：アラーム音を試すにはボタンを長押しします。
―タイマーモード：ボタンを押してスタートもしくは時刻を合わせます。
―設定画面表示をさせて：数値を１つずつ増やしていくか押し続けると早く進みます。

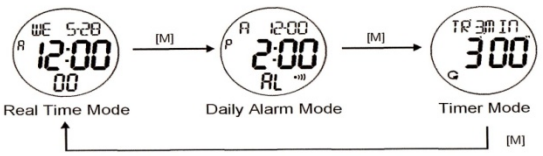
STP/リセットボタン[S/R]
―日常のアラームモード：ボタンを押してアラームの ON /OFF を選んで下さい。
―タイマーモード：止めるか又は時間をリセットするためにボタンを押して下さい。
―設定表示：ボタンを押して設定を戻していきます。押し続けると早く進みます。

セットボタン　[S]
―２秒間ボタンを押したまま設定画面を表示します。
―設定画面を表示した後、Exit ボタンを押して設定機能モードに戻ります。

バックライトボタン　[L]
どの機能や表示画面でも、EL バックライトを点灯するには３秒間ほど［L］ボタンを押し続けて下さい。
注記：ボタン操作は上記に要約されていますが、操作の詳細な説明は先をお読みください。

３．主な機能表示

3.0 Major Function Modes



現在時刻機能　──→　日常アラーム機能　──→　タイマー機能──→現在時刻に戻る

４．Real Time Mode　現在時刻表示

現在時刻設定の方法

―現在時刻の時間、日付やその他の設定をするには Real Time Mode［現在時刻表示］の時に[S]ボタンを約２秒間押します。

（２けたの数字が点滅し始めます）

―設定順序

２けたの数字が点滅を始めてから、［M］ボタンを押して点滅の数字を動かしていくと、次ページの図のように、順番に設定項目が変わります。また　［S/L/S］又は［S/L］ボタンを押すと、２けたの数字がゼロにリセットされます。

―分、時間、年、月、日やＬＣＤのレベルが点滅している時、［S/L/S］又は［S/R］のボタンを押して数値を合わせて下さい。

―項目が点滅している時に［S/L/S］又は［S/R］ボタンを押して 12/24 時間制や日付の設定を選択できます。

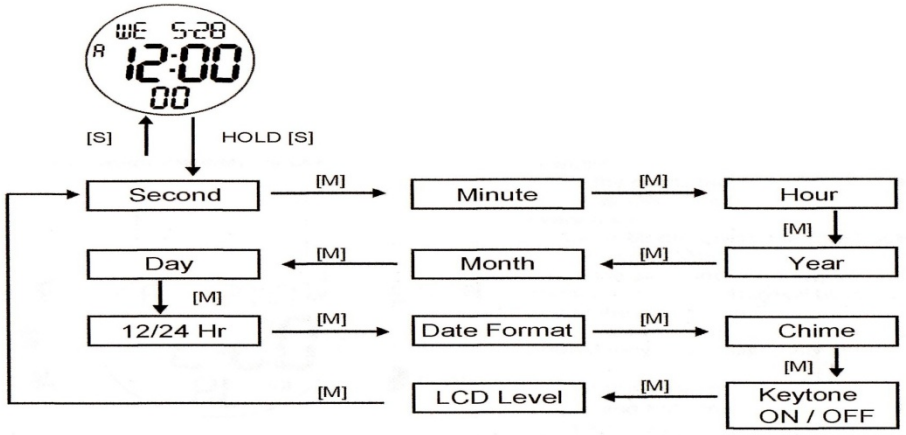
―チャイム/キートーン（ボタン音）　ON/OFF の選択が点滅している時に［S/L/S］又は［S/R］のボタンを押して音の ON/OFF を選択できます。

―設定が完全に終了しましたら、［S］ボタンを一度押して設定を終了します。

約１分間何もキー操作をしなければ、設定画面が自動的に Real Time Mode に切り替わり終了します。

Real Time Mode

4.1 Real Time Mode - Setting Sequence



５．Daily Alarm Mode 日常アラーム機能

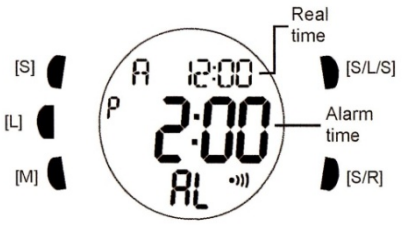
日常アラーム機能

Real Time Modeの時に[M]ボタンを押してDaily Alarm Mode にします。

―アラーム時間（時間、分）は画面の下部に表示されます。

―現在時刻（時間、分）は画面の上部に表示されます。

―アラームを ON にしている時は毎日、設定時間に鳴ります。



アラームとチャイム（音）の ON/OFF

―Real Time Mode の時に約２秒間［S］ボタンを押し続けると、時間設定が出来るようになります。設定目的になるまで[M] ボタンを押して変えていきます。

チャイム機能設定が表示去れたら[S/L/S］又は［S/R］ボタンを押してチャイムの ON/OFF を切り替え、選択します。

―チャイムの絵が表示されたら、チャイムが ON になっています。

時計は毎回一度、設定時間に鳴ります。

―Alarm Mode の時に、[S/R] ボタンを押してアラームの ON/OFF を設定します。

―アラームの絵が表示されている時はアラームが ON になっており、アラーム設定時間に約３０秒間時計が鳴ります。

―アラーム音は、どのボタンを押しても早く止める事ができます。

アラーム音のテスト

―[S/L/S］ボタンを押し続けるとアラーム音をテストできます。

６．タイマー機能

タイマーセットの方法

―Timer Mode　にして、[S] ボタンを２秒間押し続けると、時間の表示が点滅します。

[S/L/S］又は［S/R］ボタンを押して時間を合わせます。

[M] ボタンを押して設定したい画面まで切り替えます。

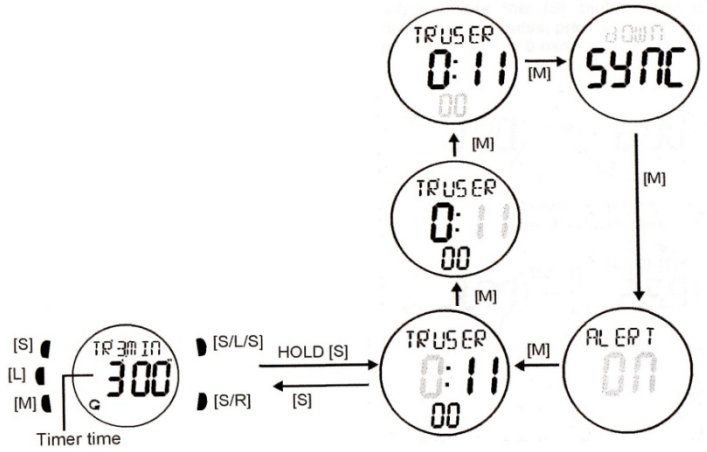
―分　の設定画面では、２けたの数字が点滅しますので、[S/L/S］又は［S/R］ボタンを押して時間を合わせます。

―SYNC 設定画面では、[S/L/S］又は［S/R］ボタンを押して SYNC　Round　と SYNC　down のどちらかを選択できます。詳細は６―１を見て下さい。

―Alert（警戒音）設定が点滅している時に[S/L/S］又は［S/R］ボタンを押して ON/OFF の切り替えができます。詳細は６―１を見て下さい。

キーロック機能（数えている間のボタン操作をしないようにするために）

―［L］ボタンを押し続けてキーロックの ON/OFF を切り替え、ロック機能が ON になっている時は表示画面の上に鍵マークが表示されます。[S/L/S］と［S/R］ボタンの操作で誤ってキーを押して操作を妨げないようにします。

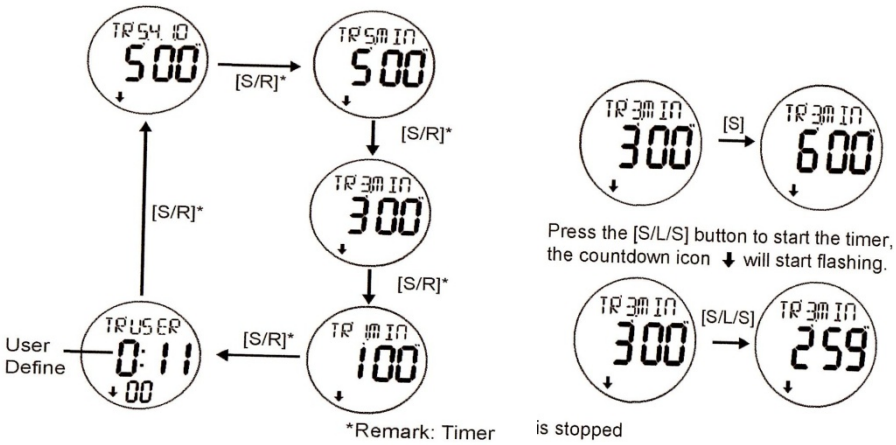


６－１．タイマーモード　―　カウントダウン　タイマー

カウントダウンタイマー　（４つの設定値と１つのユーザー設定値）

―この時計のタイマーには４つの設定値５，４，１，０、　５分、３分、１分、と

１つのユーザーの設定値　　があります。[S/R]ボタンを押してそれらの表示を変えます。



（タイマーは止まっています）

設定値を増やす

―１つの設定値を選んだ後で［S］ボタンを押して、選んだ値を増やす事が出来ます。

例：たとえば３分の設定値を選び、［S］ボタンを一度押すと２倍の６分になり、２回押すと３倍の９分に　なるなどと出来ます。

［S/L/S］ボタンを押しタイマーをスタートさせるとアイコン↓が点滅します

同期機能

―カウントタイマーが動いている時、[S/L/S］ボタンを押すと　動きを止めます。

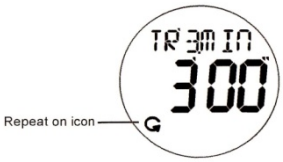
―タイマーが SYNC　Down の状態の時は、タイマーは設定している　分　の数値の状態にもどり　減っていきます。

―タイマーが SYNC　Round の状態の時は、タイマーは設定された　分　の最も近くまで減っていくか　あるいは増えていきます。

リピート機能

―タイマーモードにおいて、［M］ ボタンを約２秒間押し続けると　リピート機能の ON/OFF が切り替わります。

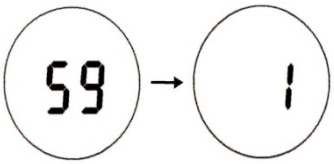
―リピートのアイコンが表示されると、タイマーは設定値を繰り返しカウントしていきます。



アラート表示

―時計は１分ごとに一度、音が鳴ります。

―時計はカウントダウンしている時の最後１分になると、５０，４０，３０，２０秒に一度音が鳴り、最後１０秒前に一度鳴ります。



―ゼロに達する３秒前にはブーブーと長く鳴ります。

―アラート機能が OFF 設定されている時は時計の音はなりません。

―５，４，１，０設定の時は４分と１分の時に２回音が聞かれます。

６－２　タイマーモード　カウントアップタイマー　と　タイマーリコール

カウントアップタイマー（計測）

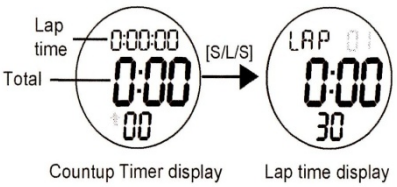
―カウントダウンタイマーが　ゼロ　に達したとき、↓のアイコンが↑に変わりカウントアップタイマーになります。

―カウントアップタイマーが動いている時に、［S/R］ボタンを押すとカウントアップが止まり、［S/L/S］ボタンで再開します。

カウントアップタイマーは最大９９時間５９分５９秒まで数える事ができます。

―カウントアップタイマーが動いている時に［S/L/S］ボタンを押してラップタイムを取ることが出来ます。ラップタイムは２０回保存できます。

―カウントアップが止まった時に、タイマーをリセットするには［S/R］を押し続けると、カウントダウンの表示に戻ります。

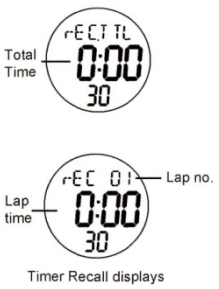


タイマーリコール

―カウントアップタイマーの時に［S］ボタンを一度押してタイマーリコールを表示します。

―タイマーリコール表示の時に[S/L/S］又は［S/R］ボタンを押すと、ラップタイムとトータルタイムを呼び出せます。

―［S］ボタンを一度押して、タイマー機能にもどります。



７．パワーセービング機能

パワーセービングモード

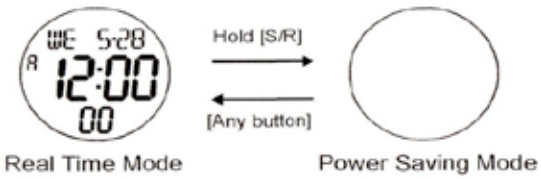
―この時計にはパワーセービング機能が含まれています。（この機能はバッテリーを長持ちさせます）

―パワーセービングモード中でも時計機能は普通に動き続けます。（パワーセービングモード中でもタイムキーピング機能は動き続けています。）

パワーセービングモードにする/しない　方法

―現在時刻表示の時に［S/R］ボタンを約５秒間押し続けると LCD 表示が消えます。

―パワーセービングモードを止める時はどのボタンでも良いので押すと LCD 表示が再び現れます。



８．仕様

Real Time Mode

―時間、分、秒、am.pm.　月、日、週の曜日

―１２時間、２４時間制

―2000 年から 2099 年まで自動的に変わるカレンダー

―日/月　又は　月/日　の表示

Timer Mode

―カウントダウンタイマー　事前設定時間の選択

　5.4.1.0　、5 分、3 分、1 分　とユーザー設定

―同期時間

―繰り返しカウントダウン機能

―事前設定時間の増加

―キーロック機能

―カウントアップタイマー時の 20 のラップの呼び出し

―カウントアップの範囲：最大 99 時間 59 分 59 秒

日常アラームモード

―1 つの毎日のアラーム

―１時間ごとのチャイム（音）

アラーム音

―アラーム時間の 30 秒間の音

その他

―発光電気　（EL）バックライト

―バッテリー：シングル　３V リチウムバッテリー（CR2032）

商品に関するお問合せ先：

株式会社 オンズカンパニー

〒437-1622 静岡県御前崎市白羽4050-10

TEL：0548-63-5851 FAX ： 0548-63-5452

MAIL：info@on-s.jp